

# 広報

# だんち

2024  
4月号

NO.507

(協)焼津水産加工  
センター発行

焼津市惣右衛門1280番地の2

令和6年4月30日発行

編集・総務係

TEL・054-624-2111

FAX・054-623-3834

HP・<http://www.yaizufpc.or.jp>

## 4月団地の言葉

「伝えよう！」

### 技術と知識と安全意識

組合では新年度を迎え気持ちも新たに役員一丸となつて日々の業務に励んでおります。4月から部署異動や新入社員を迎え入れた事による環境の変化があつた団地従業員の方も多いかと思ひます。それに伴う疲労やストレスを溜めない様に心身の健康管理に留意して下さい。

さて、皆さんは静岡県の掲げる「静岡県産業成長戦略」をご覧になつた事はあるでしょうか？県のホームページで毎年公開されておられる方も必ず目を通す様にしています。これは県内産業界の直面している課題や今後の展望、その為に必要な「人材・物・予算」等がロードマップ的に記載されています。これは静岡県独特ではなく他の都道府県も同様の物を作成・公開しています。比較的読みやすく書いてあるので「難しそう」と敬遠せず一読される事をお勧めします。2024年版では「危機対応から成長への好循環」を基本方針に掲げ、コロナが第5類へ移行し経済活動が正常化しつつある状況をチャンスと捉え産

業の発展、ひいては静岡県の発展・成長を目指す事を目標としています。しかしながら人口減少・少子高齢化、海外情勢の不安定化、気候変動や災害の激甚化と言つた様々なリスクがある事はご承知の通りです。特に人口減少や企業の人手不足に関しては毎年記述されており「人手が足りないから受注を減らす」や「跡継ぎがいらないから廃業又はM&Aする」と危機的状況にある事がわかります。静岡県は人口は約355万人（令和6年1月時点）で全国10位ですが、それでも人手不足と産業構造の変化への柔軟な対応は喫緊の課題として成長戦略のトップに組み込まれています。他県の物もいくつか読んでみましたが、例外無く「人手不足」が重要課題の一つとして記述されていました。他にも工業用地の確保についても触れており県内に拠点を構える企業の定着促進はもちろん、県外からの新たな企業の誘致推進を図るとともに各市町と連携した工業用地の造成と早期分譲（事業化）を指すと書かれています。実際に2024年は日本各地で半導体工場の稼働ラッシュが起きると言われています。報道で目にした方も多いかと思ひますが台湾の半導体メーカーが熊本県で稼働開始するのを筆頭に国内外の半導体メーカーが日本各地で稼働を開始する予定

です。この様に広い工業用地を提示出来れば大規模な工場を誘致し地域経済を牽引する様になるかもしれません。雇用促進による住民の増加、それに伴う住宅などの建設ラッシュやサービス関連企業の進出など見込まれる経済効果は計り知れません。他にもデジタル化に対する専門知識や技術者の育成や確保など多くの課題や目標が全48ページにわたり解説されています。私達の暮らす静岡県がこれから目指す方向性を知るには良い資料だと思ひますので、興味のある方はお時間のある時に是非一読下さい。今月のだんちの言葉はマルハチ村松さんの作品です。

### 今月の紙面

p2 4月の定例役員会／実習生監査を実施／55期生集合講習終了

p3 総会のお知らせ／組織図改定

p4 カツオ情報／百味窓

### 5月の組合行事予定

5月27日（月）  
定例役員会

### 5月の暦

5月3日（金）憲法記念日  
5月4日（土）みどりの日  
5月5日（日）こどもの日  
5月6日（月）振替休日

## ◆4月の定例役員会◆

去る4月8日に、4月度定例役員会が開催されました。

### 1 令和6年度 組合予算案の件

前月上程した予算案については1ヶ月間役員各位にて検討をしていただくこととして継続審議としており、今回事務局からの修正事項を含め、これを踏まえて審議がなされ、原案通り承認。この予算案については、6月21日に行われる組合通常総会にて議案として上程される。

### 2 脱退組合員・加入組合員の手続き報告について

令和5年度末にて当組合を脱退するとしていた、(株)山七・はごろもフーズ(株)の両社について、出資金の返還を4月1日付けで完了したことを相互に確認した。また、加入組合員として理事会承認がなされていた(株)トマル水産については、4月3日付けで出資金等の払込が完了したことを報告、同日11日にて神事挙行の上で操業開始すると報告した。

### 3 連絡・報告事項

「焼津マリンセンターとの各種契約締結」「化成プラント更新工事検収と協力企業への御礼訪問について」ほか3項目、計5項目について了承された。

## ◆実習生監査を実施◆

2024年4月16日にて、実習生受入れ企業への監査を実施しました。

今回の監査も今まで通り、実習実施者の実習生責任者、指導員などと面談し、実習日誌、賃金台帳、タイムカードなどを確認の上、実習生との面談も実施しました。

実習生の受け入れ企業各社は法令を遵守し、違反がなく、実習活動を順調に進んでいることがわかりました。

令和6年に入って以来、実習生の失踪、および実習をやめて他所へ行く事例が発生せず、タイ出身の実習生1名のみ、4月21日に途中帰国することになり、全体的には安定している印象を受けました。

その内、日々、よく実習生を指導、生活の面倒を見ている受入れ企業の工場長の誕生日に、タイ出身の実習生3名は大量のチョコレートを購入してプレゼントしました。

お互いに信頼関係ができて、実習生達は早く日本社会に溶け込むことができるようになります。

今年7月に入国を予定している16名の来日手続きが順調に進んでおり、11月向けの募集に数



社の応募があると見通しております。次回の監査は7月10日前後に実施する予定です。

## ◆55期生集合講習終了◆

4月23日、(株)

カネマサ、(株)

富士冷、(株)柳

屋本店に所属する

8名のミャンマー

出身実習生の集合

講習終了式を行いました。

3月23日に入国

して、合計176

時間以上の集合講

習中、法的保護、

消防署の防災防火訓練、

焼津警察署の交通

指導、安全教育等の勉強をして、

日本語を

習得しながら、市内施設の見学、

公園での

花見をしました。

講習中に社会

勉強として、監

理団体職員より

日本の税金シス

テム、ごみの出

し方、自治会活

動の紹介、海の

事情、実習中の

注意事項、仕事

に取り込むべき

姿勢を講習しま

した。一か月は



長いようですが、すぐに終了を迎え、24日から実習活動に入りました。  
 8名の来日タイミングは、ちょうど桜が満開の時期に合い、まるで開花した桜の下で勉強することで、良い思い出になり、きつと楽しく3年の実習生活を送れると思います。



### 総会のお知らせ

(協) 焼津水産加工センター第52期通常総会・(株) 焼津マリンセンター第16期通常総会を左記の通りに行います。

日 時 令和6年6月21日 (金)  
 受付時間 14時30分  
 開 会 15時00分  
 場 所 焼津ランドホテル (予定)  
 よろしくお願ひ申し上げます。

### ◆組織図の改定◆

(協) 焼津水産加工センター及び(株) マリンセンターでは令和6年4月1日より、下記のように新組織の体制に改訂しましたので、お知らせ致します。

#### 《(協) 焼津水産加工センター》

参事	事務局長	部	部長	次長	課	課長・室長	係	係長	主任	係 員		
市川 保	水野泰成	業務管理部	長谷川隆人		業務課	水野真紀子	経理係 総務係 共同ガス事業係	原	青野 近藤 栗原	☆小形		
					管理課					村松 大畑		
				業務管理部付 (株)焼津マリンセンター出向)	法月隆行	小野田吉晴 橋本雄弥		小泉利容	飯塚	◆増田 上木原 藤田 宮本 良知 分部	吉田 池之谷 青山 長瀬	花岡 山口 ☆原川
				環境資源部	◆法月隆行	松本浩尚	化成課		生産係	尾崎	虎岩 増田 小林 池谷	巻嶋 鈴木 ☆八木 ☆桜井 ☆珂和 ☆山本
							給排水管理課	池田昌庸			柳谷 大石 澁 大石和 大山	
							品質管理室					
							技能実習生受入室	☆楊 鉄偉			ティリ カウン ヤン	☆二川原

◆兼務 ☆パート職員、継続雇用職員、期間雇用職員

#### 《(株) 焼津マリンセンター》

統括本部長	管理部 部長	営業部 部長	次長	部	部・次長	課	課長	係長	主任	係 員			
◆水野泰成 ◆長谷川隆人	◆長谷川隆人	法月隆行	小野田吉晴 橋本雄弥	冷蔵グループ (冷蔵庫)		一課 (一冷)	◆法月部長	小泉	飯塚	長瀬 ☆山口 ☆原川			
						二課 (二冷)	◆橋本次長		宮本 青山 藤田 リ	☆大石紗			
						三課 (三冷)	◆小野田次長		上木原 吉田 良知 花岡	池之谷			
				販売グループ (化成原料仕入・ 化成製品等商事部門)		化成原料部	◆小野田次長						
						化成製品部 商事	◆法月部長						
						FC製造部 (カルシウム等製造・ 食品等仕入販売)	◆法月部長		◆水野真紀子	分部			

◆兼務 ☆期間雇用職員  
 \*印=課業務統括担当者

マーカーは加工センターからの兼務出向者

## 2024年（1～2月計）の輸出入

※輸出はFOB価格、輸入はCIF価格

※財務省貿易統計データを加工して作成



## カツオ

<輸出>		2024年		2023年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
フィリピン	イ	350	81,065	375	85,001
		221	62,098	49	15,031
計		571	143,163	424	100,032

<輸入>		2024年		2023年	
		数量 t	価額 (千円)	数量 t	価額 (千円)
インドネシア		8,478	1,977,022	8,357	1,834,515
タイ	イ	125	18,593	1	240
台湾	湾	41	12,379	46	11,176
計		8,682	2,016,998	8,687	1,914,257

FOB (Free on board)

買手の指定した本船に商品を積み込むまでの費用を売り手が負担する条件

CIF (cost, insurance and freight)

買主指定の輸入港までの運賃と保険料を付け加えた条件

※水産庁統計データ冷蔵水産物流通統計月末在庫を加工して作成

冷凍かつお月末在庫量	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
2024年(単位:t)	19,247												19,247

§ 国内主要漁港市場の水揚（2024年1～2月計）

※水産庁統計データ産地水産物流通統計を加工して作成

## 情報

	2024年		2023年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<生カツオ>	926	549 円	594	520 円	156%	106%
<冷カツオ>	24,843	289 円	22,894	321 円	109%	90%
<カツオ合計>	25,769	298 円	23,488	326 円	110%	91%

§ 焼津水揚（2024年1月～3月累計）

※焼津漁業協同組合統計データ取扱高対比表を加工して作成

	2024年		2023年		前年比%	
	数量 t	単価	数量 t	単価	数量	単価
<1本釣カツオ>	4,592	373 円	5,271	422 円	87%	88%
<巻網カツオ>	14,620	246 円	13,705	268 円	107%	92%
<カツオ合計>	19,212	276 円	18,976	311 円	101%	89%

## 百味窓

## 自省

簡単に思うかもしれませんが、継続にやれば立派な人生を送れないことがないと思われま

- ・ 毎日の飲食を適正にやっているか
- ・ 毎晩よく眠れるか
- ・ 自分の心身に影響を与えている悪習慣はないか
- ・ 適正な運動をしているか
- ・ 日常生活上の出来事に一喜一憂しやすすくないですか
- ・ 精神的に動揺があっても、仕事に平常どおり続けえるのか
- ・ 毎日の仕事に自分を打ち込んでいるのか
- ・ 自分の仕事にどれだけ有能か、今の仕事に適するか
- ・ 今日は正直に自分と向き合って、自分に嘘をついているのか